

社会科学研究科

履修方法

1. 科目選択の一般的注意

- (1) 研究指導は、出願の際に選択した研究指導を受けること。
- (2) 研究指導を担当する教員を指導教員とし、講義科目の選択、論文の作成および研究一般については、その指導に従うこと。
- (3) 学生は年度の始めに、その年度に履修する科目を選択し、指定された期日に科目登録を行うこと。
- (4) 指導教員がその必要を認めるときは、指導教員の指定する他箇所に設置されている講義科目を履修すること。

2. 修士課程

- (1) 修士課程を修了するためには、2年以上在学し、本研究科設置の授業科目について32単位以上を修得し、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査および最終試験に合格し、かつ所定の学費等を納めていなければならない。
- (2) 前項の32単位の標準的な修得方法は以下のとおりとする。

研究指導

授業科目(32単位)

第1年度 指導教員の行う研究指導 20単位～24単位

第2年度 指導教員の行う研究指導 8単位～12単位

ただし、指導教員担当の演習は1・2年とも必修とする。

- (3) 講義科目は地球社会論専攻・政策科学論専攻に関わりなく、どちらの専攻の設置科目でも選択できる。
- (4) 在学中、他研究科に設置された科目を履修して修得した単位は、16単位を限度として修了必要単位として認定される。

3. 博士後期課程

博士後期課程を修了するためには、3年以上在学し、指導教員から所定の研究指導を受けた上、博士学位論文の審査および最終試験に合格し、かつ所定の学費等を納めていなければならない。

以 上